

「事業所職員向け」 児童発達支援自己評価表

公表	令和5年7月1日
事業所名	さんぽみち
回答状況	スタッフ 13名 回答

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は、改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	12	0	1	子どもの人数と様子をみながら、臨機応変に変更している。今年度は構造改革をした。用具の配置や活動内容を工夫している	
	②	職員の配置数は適切であるか。	9	0	4	現在募集中。出勤予定表を共有できるようにして、見える化をした。それぞれの専門性を活かして、協力して行っている	
	③	生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	13	0	0	子どもに合わせて、ロッカーの位置を変更したり、机や椅子の出し方などを職員間で話し合いながら進めている。危険認知が低いいため、飛び出しを防ぐために施錠ができるようになってきている。移動できる範囲を制限するなど、安全に配慮している	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	12	0	1	活動後の清掃。定期的な整理整頓。	
	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	0	3	業務分担表を作成している。まだ、うまく機能していないので、検討中。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	13	0	0		

「事業所職員向け」 児童発達支援自己評価表

業務改善	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	11	0	2		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	0	4		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	13	0	0	月2回のミーティングをしている。何をしたいのか？をみんなで話し合いながらやっている。職員で自分たちの行なっている支援について動画等も使いながら丁寧に振り返りを行なっている。	
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	12	0	1	アセスメントシートを使用しながら、わからない部分はより詳しく話を聞くように心がけている。スタッフが見た子どもの様子や課題も伝え、より子どもの実態に沿うように作成している。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	9	0	4	必要に応じて用いている。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家庭支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	0	2	地域支援が少し弱いと思われる。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	13	0	0	振り返り表に子ども一人ひとりの支援目標を入力しており、日々意識できるようにしている。	作成した児童発達支援計画を職員間で情報共有している。

「事業所職員向け」児童発達支援自己評価表

適切な支援の提供	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13	0	0	表にして、見える化している。利用児の状態を踏まえ、どのような活動が楽しめるかを定期的に話し合っている。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	3	お家の方のニーズ、子どもたちの様子から、どのようなプログラムがよいのかを臨機応変に変えている。変えるところと、固定させたほうがよいところを考えながらプログラムを構成している。必要な時にはしばらくプログラムを固定することもある。一人一人の発達の度合いや集団の様子で活動の内容や使う道具なども変えている。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成しているか。	11	0	2	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	13	0	0	全体で動きを確認した後、個人での動きを各自確認。わからないことは打ち合わせの時にすり合わせるようにしている。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	13	0	0	見えていないところ、実際の様子を動画で振り返っている。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	13	0	0	気になるところやわからないところを共有した上で、実際の支援で試すところを話しあい、やってみたり、どうだったのかを話し合ったりするようにしている。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	13	0	0	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	12	0	1	

「事業所職員向け」 児童発達支援自己評価表

関係機関や保護者との連携	⑳	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	13	0	0	市の社会福祉課や保健師などと連携をとりながら支援を行っている。 保健師の方や、幼稚園、保育園、医療と連携をとりながら支援を行っている。
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	10	2	1	医療機関との連携を図っている。 ものすごく重度の医療的ケアの必要な児は今はいない。 対象児がいない
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。	10	2	1	ものすごく重度の医療的ケアの必要な児は今はいない。 対象児がいない
	㉓	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	12	0	1	今年度は必要とする児はなかったが、必要がある場合には行っている。
	㉔	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11	0	2	サポートかけはしシートを使い、小学校との情報共有を行っている。 親子グループから小学校へという子は少ないため機会がない。
	㉕	他の児童発達支援センターや自動発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	11	0	2	るびろの事例検討会に参加している。
	㉖	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	2	4	7	
	㉗	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	0	9	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	0	1	日々の送迎時、必要な時にはお電話や面談にて、お家の方と話をしようとしている。

「事業所職員向け」 児童発達支援自己評価表

	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家庭支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。	12	0	1		
	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	13	0	0	わかるところ、わからないところなど、面談をしながら聞き取りをしながら答えるようにしている。	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	13	0	0		
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	13	0	0	連絡帳や電話などでの対応をしている。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	10	0	3	数ヶ月に1回のペースで親の会を行っている。 親の会を開催している。	
保護者への説明責任等	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	13	0	0	子どもの様子を知りたかったり、わからなかったりする時には調整して面談をするようにしている。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10	0	3	月1回以上のおたよりにて発信している。 おたよりを作成している。	
	③⑧	個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	13	0	0		
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0	1	メモをするなど、視覚化してわかりやすくしている。	

「事業所職員向け」 児童発達支援自己評価表

	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	1	5	コロナ禍であまりできていない。以前は秋に祭りを開催していたが、コロナの影響で最近では開催できていない。	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0	2	年に1回は必ずミーティングで周知している。	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	0	2	月1回の防災訓練を行っている。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	1	1	服薬は与薬表を使用。持病については利用前にならず確認をしている。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	1	1	事前にアレルギーの状況を確認している。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	10	0	3	書類作成とともに、それを朝の申し送り伝えて周知している。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員を研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	13	0	0	委員会の設置。年に1回の研修会を行っている。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10	1	2	身体拘束はしていない。	